

要 旨

試験委託者

環境省

表 題

ミリスチン酸のヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号

第14064号

試験方法

OECD 化学品テストガイドライン No. 203「魚類急性毒性試験」(1992年)に準拠

- 1) 被験物質：ミリスチン酸
- 2) 暴露方式：半止水式(24時間毎全量換水)
- 3) 供試生物：ヒメダカ(*Oryzias latipes*)
- 4) 暴露期間：96時間
- 5) 試験濃度(設定値)：
対照区，助剤対照区(助剤濃度；32 mg/l)及び3.2 mg/l
(本試験は限度試験として行った。)
- 6) 試験液量：4.0 l/容器
- 7) 連 数：1容器/1試験区
- 8) 供試生物数：10尾/試験区
- 9) 試験温度：23.5～24.7℃
- 10) 溶存酸素濃度：7.0～9.4 mg/l(暴露期間中，エアレーションは行わなかった。)
- 11) pH：7.5～8.1(試験液のpH調整は行わなかった。)
- 12) 照 明：室内光，16時間明期/8時間暗期
- 13) 給 餌：無給餌
- 14) 希 釈 水：水道水(東京都多摩市)を脱塩素したもの
- 15) 分 析 法：高速液体クロマトグラフィー質量分析法

結 果

以下の値は測定値(面積平均)を基に示した。

- 1) 96時間の半数致死濃度(LC₅₀)：1.9 mg/l以上
- 2) 0%死亡最高濃度：1.9 mg/l
- 3) 100%死亡最低濃度：1.9 mg/l以上